

Manna マナ (007号)

2008年3月02日



三月に入りました。イースターは四週後の日曜日、私たちのために十字架で苦しみを受けてくださった主を覚え、また復活の奇跡とその真実を心に刻んで参りましょう。毎朝静まる時、だまって十字架を思い描く時を持つことをお勧めします。また以下は十字架を思い描くための祈りのサンプルです。ご利用ください。

主よ、わが主イエス様：

替えてください。

あなたの十字架を通してあなたの計り知れない愛を私に示してください。感謝します。あなたが小さく愚かな私にさえ無限の価値を見出して下さっていることを感謝します。あなたに従って歩むことを今朝、再び決意します。私の行動の一切をみことばに照らし、祈りつつ、決めて参ります。僕としてご訓練ください。

主よ、私は自分の十字架を背負ってあなたについて参ります。今日も自我との戦いがありますが、御霊の助けを通して勝利へと導き、私の性質を変えて行ってください。私の内なる人を強くし、あなたに似るものとしてください。私を愛の人に造り

主よ、あなたの十字架は父なる神の御心でした。十字架は父なる神からあなたに与えられた使命でした。あなたはその十字架を喜んでしのばれました。その結果がさらなる喜びと栄光とに満ちたものであることを知っておられたからです。

主よ、あなたは私にも、私がこの地上において果たすべき使命、私がしのぶべき十字架を与えてくださいました。あらゆる苦難も苦闘もやがて喜びに変えられることを確信します。御心を果たすことができるよう助けてください。「よくやった」と言われるしもべとして、御国に迎え入れられますように。■

【今週の暗唱聖句】

わたしは光として世に来ました。わたしを信じる者が、だれもやみの中にとどまることのないためです。

ヨハネ 12：46

●この節は主イエスが語られた中心的メッセージであり、ヨハネの福音書、またヨハネの手紙が最初から強調している点である。

●イエスを信じる者とは1) イエス

がご自分について語られたことを信じ、2) 十字架と復活の購いを自分のためであると受け入れ、3) イエスを主として歩むことである。

●闇とは人間のあらゆる罪、汚れた欲望が作り出す暗闇の空間といえることができる。人は闇の中に生まれて来るが神は人が再び光の中を歩むことができるようにしてくださった。

Major Religious Traditions in the U.S.

Among all adults...

	%
Christian	78.4
Protestant	51.3
<i>Evangelical churches</i>	26.3
<i>Mainline churches</i>	18.1
<i>Hist. black churches</i>	6.9
Catholic	23.9
Mormon	1.7
Jehovah's Witness	0.7
Orthodox	0.6
<i>Greek Orthodox</i>	<0.3
<i>Russian Orthodox</i>	<0.3
<i>Other</i>	<0.3
Other Christian	0.3
Other Religions	4.7
Jewish	1.7
<i>Reform</i>	0.7
<i>Conservative</i>	0.5
<i>Orthodox</i>	<0.3
<i>Other</i>	0.3
Buddhist	0.7
<i>Zen Buddhist</i>	<0.3
<i>Theravada Buddhist</i>	<0.3
<i>Tibetan Buddhist</i>	<0.3
<i>Other</i>	0.3
Muslim*	0.6
<i>Sunni</i>	0.3
<i>Shia</i>	<0.3
<i>Other</i>	<0.3
Hindu	0.4
Other world rel.	<0.3
Other faiths	1.2
<i>Unitarians and other liberal faiths</i>	0.7
<i>New Age</i>	0.4
<i>Native American rel.</i>	<0.3
Unaffiliated	16.1
Atheist	1.6
Agnostic	2.4
Nothing in particular	12.1
<i>Secular unaffiliated</i>	6.3
<i>Religious unaffiliated</i>	5.8
Don't Know/Refused	0.8
	100

Due to rounding, figures may not add to 100 and nested figures may not add to the subtotal indicated.

* From "Muslim Americans: Middle Class and Mostly Mainstream," Pew Research Center, 2007

【アメリカの宗教事情】

<http://religions.pewforum.org/>

アメリカの宗教事情を知ろうと思ったら行くのが "PEW FORUM ON RELIGION & PUBLIC LIFE" という広範な調査を行う団体のウェブページである。PEW Forum によりこの度、3万5千人の成人アメリカ人対象の調査を通して最新のアメリカ宗教事情が明らかにされた。アメリカ人の「良心」や、大統領選の行方などは人々の宗教/信条、世界観が大きく影響する。調査結果は是非、ホームページを直接訪れてみるのがいいと思うが、ハイライトを少々。アメリカにおき、聞かれれば「クリスチャン」と答える人は全体の78.4%。プロテスタントは国民のちょうど半数の51.3%、これは95%以上がプロテスタントと言われた建国時と比べると大きく後退した数字となっている。果たして在米日本人がどれくらいこの調査の対象になったのか分からないが、SPLCや私たちの日本語教会は、福音派 (Evangelical churches) 26.3%の区分に入る。全米で最も大きなプロテスタントグループであるバプテスト、福音的な長老・改革派、単立教会、ペンテコステ、アッセンブリー等諸派がここに属する。主流派 (Mainline churches) とは神学的には中庸 (聖書信仰の放棄を意味することが多い) な立場をとる米長老派、合同メソジスト、米聖公会、福音ルーテル (名前は福音とあるが福音的でない) を指す。これらの教派は現在急速に縮小しつつあり、福音派か、Unaffiliated (無所属) に人が流れている。カトリックは見掛け上減っていないが、生まれがカトリックであった者たちの棄教者は多い。数の維持はカトリックとプロテスタントの比率が2:1である近年の中南米移民による影響が大きい。いずれにせよ、アメリカは依然、非常に宗教的にアクティブである、との結論である。(左の表はPewForum Webより)■

View the full U.S. Religious Landscape Survey at <http://religions.pewforum.org>.

From the U.S. Religious Landscape Survey, Pew Forum on Religion & Public Life, © 2008, Pew Research Center.